

プッシャー 3 (2005)

PUSHER 3
I'M THE ANGEL OF DEATH: PUSHER III

メディア 映画
ジャンル サスペンス 犯罪 アクション
製作国 デンマーク
時間 102分
公開情報 劇場未公開

【解説】
「ドライヴ」で名を馳せたニコラス・ウィンディング・レフン監督のデビュー作「プレッシャー」のシリーズ最終作。主演は「墮天使のパスポート」のズラッコ・ブリッチ。コペンハーゲンの裏社会を描くクライムサスペンス。
かつて栄華を極めた麻薬王のミロは、借金返済のためヘロインを受け取るはずが、一万錠のエクスタシーを手にした。部下のムハンマドにエクスタシーの売却を命じたものの、ムハンマドは薬を持ったまま行方をくらませてしまう。追い詰められたミロが取った行動とは…。

【クレジット】

監督	ニコラス・ウィンディング・レフン	Nicolas Winding Refn
製作	ヘンリク・ダンストループ	Henrik Danstrup
製作総指揮	ミケル・ベリ	Mikkel Berg
	キム・マグヌッソン	Kim Magnusson
	ケネス・D・プラマー	Kenneth D. Plummer
	ルパート・プレストン	Rupert Preston
脚本	ニコラス・ウィンディング・レフン	Nicolas Winding Refn
撮影	モーテン・ソーボー	Morten Soborg
出演	ズラッコ・ブリッチ	Zlatko Buric
	アイヤス・アガク	Ilyas Agac